

令和8年度 いずみ野地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性		
【地域の現状】 ・いずみ野地域ケアプラザはいずみ野駅に隣接し、駅前には商業施設や飲食店があり大変活気がある街となっています。クリニックも駅周辺には多くあり医療面でも恵まれた地域です。一方駅から離れると、買い物をするお店や病院が少なく、住宅街や農耕地が広がっています。高齢化は37%と高いですが、要介護認定率は18%と元気な高齢者が多いです。しかし、包括支援センターには認知症に関する相談が多くなっています。弥生台地区は、戸建てが多く、多世代で居住している方も多い地域です。いずみ野・弥生台共にエレベーターのない集合住宅が多くあることから、今後は高齢者の方々の、外出・通院・買い物といった移動や介護保険外の住民間での支え合いが必要となる地域です。 【今後の方向性】 ・地域住民の方とともに、地域に必要な移動や外出支援、また、支えあいの仕組みづくりをさらに進めます。 ・地域の中で認知症に対する理解が進み、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。 ・地域住民が主体となって活躍できる多世代の方が集える居場所づくりに取り組みます。		
☐ 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	何らかの理由で一人での外出が出来なくなった高齢者への支援、「お出かけサポーター」の活動を更に拡げていきます。 ・居場所支援である「お出かけカフェ」も令和6年度に完全自主化へと移行しましたが、引き続きサポーターの皆さんと連携し、個別の困りごと等に対応できるよう、更なる発展を目指します。 ・活動の担い手と活動の場が増えているので、今後もケアプラザの事業への協力・連携しやすい後方支援を進めていきます。
☐	☒	・「チームオレンジ」事業を更に充実させていきます。令和4年6月から若年性認知症当事者の方の居場所「フレンドハーモニーの和」を立ち上げ、順調に活動の幅を拡げてきました。今年度4月より自主化し、「当事者ご家族と必要時には包括支援センターにつなげるなど、きめ細やかな支援を継続していきます。フレンドハーモニーの和の後方支援の他、新たに、当事者が主体となって運営するコミュニティカフェ『カフェ・リアン』を展開します。また、当事者がやりたいことを実行するために、区内の社会福祉施設・NPO法人等と連携し、当事者の希望が叶えられる活動を展開します。 ・家族会も発足し、家族の困りごとを相談出来る体制や、家族も地域の中で活躍できる機会を作ります。 ・昨年度は小・中学校、地域の方を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。今年度は、昨年度働きかけた企業や地域（ひなた山第3地区・グリーンハイムいずみ野C地区）への開催と、引き続き学校関係に向けたサポーター養成講座を開催します。
☐	☒	・多世代食堂「いずみ野キッチン」は、「一人暮らし高齢者」の参加、「こども活躍型」「地産地消取組」の3つの視点を持った食堂です。多世代が集まることで新たな交流の場を生み出し、この活動を通じて、子どもたちの活躍は参加している高齢者に元気や笑顔を与えています。わくわく応援隊にボランティア登録している子ども達（不登校児の居場所「かけはし」のこども）や地域住民ボランティアが楽しく活躍することも目的としています。また、泉区も推奨する地産地消の取組を地元農家と連携してボランティアの皆さんと共に地域活性化を推進します。民生委員と連携し「一人暮らし高齢者」の孤立を防ぎ情報共有することに努めます。 ・10月より住民主体の食堂として自主化を目指します。
☐	☒	今年度も防災への取組を行っていきます。 ・地域の防災運営会議や防災拠点訓練へ参加し、地域との連携強化に努め、福祉避難所の周知など必要な情報提供をします。 ・近隣の福祉施設との情報交換の機会を作ります。
☐	☐	

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り
☐ 区からのコメント

令和8年度いずみ野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	・お客様の相談内容から判断し、公正中立の立場でハートページから情報提供し、お客様に選 んでいただきます。 ・法人規定の様式、居宅介護支援の新規依頼表を使いお客様が選定した理由を明確にしておきます。	・個人情報関連書類は鍵のかかる倉庫・キャビネに保管します。 ・個人情報の郵送やFAX送信時は、法人既定の様式を使ってダブルチェックを行います。 ・事故発生時は、ルールに従い速やかに本部や行政に報告します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	1人ひとりに合わせた個別性のあるプランを作成し、自立した生活を継続していけるように支援していきます。 介護保険のみならず、地域のインフォーマルサービスの情報提供をし、プランに入れていきます。	ご本人の意向を尊重し、出来る限り住み慣れた地域で尊厳のある自立した生活が送れるように支援します。 介護保険のみならず、地域のインフォーマルサービスの情報提供をし、プランに入れていきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 4,915円	【サービスに係る費用】 要介護1又は2 12,076円 要介護3、4、又5 15,690円
	【その他料金】 無し	【その他料金】 無し
職員体制	包括3職種 (主任ケアマネジャー、社会福祉士、看護師) 予防プランナー1名 合計 4名	常勤 2名（常勤兼務・主任ケアマネジャー2名） 非常勤1名 合計 3名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「いずみ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部						(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,056,991	0	22,056,991	0	22,056,991	横浜市より
内 受領額			0		0	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	22,056,991	0	22,056,991	0	22,056,991	

支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,358,325	0	12,358,325	0	12,358,325	
内 本俸	4,576,800		4,576,800		4,576,800	
内 社会保険料	783,496		783,496		783,496	
内 手当計	604,080		604,080		604,080	
内 健康診断費	51,236		51,236		51,236	
内 勤労者福祉共済掛金	7,128		7,128		7,128	
内 退職給付引当金繰入額	359,242		359,242		359,242	
内 その他	5,976,343		5,976,343		5,976,343	
事務費	4,528,635	0	4,528,635	0	4,528,635	
内 旅費	24,000		24,000		24,000	
内 消耗品費	146,999		146,999		146,999	
内 会議ठीい費	15,000		15,000		15,000	
内 印刷製本費	81,000		81,000		81,000	
内 通信費	496,859		496,859		496,859	
内 使用料及び賃借料	229,020	0	229,020	0	229,020	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支			0		0	
内 戻 其他	229,020		229,020		229,020	
内 備品購入費	45,000		45,000		45,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	12,000		12,000		12,000	
内 職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
内 振込手数料	17,850		17,850		17,850	
内 リース料	59,170		59,170		59,170	
内 手数料	7,650		7,650		7,650	
内 地域協力費	15,000		15,000		15,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他	3,373,087		3,373,087		3,373,087	
事業費	655,175	0	655,175	0	655,175	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
内 其他	655,175		655,175		655,175	
管理費	4,040,856	0	4,040,856	0	4,040,856	
内 光熱水費	1,706,400		1,706,400		1,706,400	
内 清掃費	663,569		663,569		663,569	
内 機械警備費	123,594		123,594		123,594	
内 設備保全費	420,249	0	420,249	0	420,249	
内 空調衛生設備保守	286,770		286,770		286,770	
内 消防設備保守	47,274		47,274		47,274	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守	38,236		38,236		38,236	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費	47,969		47,969		47,969	
内 共益費			0		0	
内 その他	1,127,044		1,127,044		1,127,044	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
其他	0	0	0	0	0	
内			0		0	
支出合計	22,056,991	0	22,056,991	0	22,056,991	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	0	0	0	0	0	
自主企画事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度「いずみ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,800,144	0	28,800,144	0	28,800,144	横浜市より
内 受領額	28,800,144		28,800,144		28,800,144	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,379,348	0	6,379,348	0	6,379,348	横浜市より
内 受領額	6,379,348		6,379,348		6,379,348	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	35,433,492	0	35,433,492	0	35,433,492	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,053,961	0	28,053,961	0	28,053,961	
内 本俸	15,283,200		15,283,200		15,283,200	
内 社会保険料	2,862,459		2,862,459		2,862,459	
内 手当計	3,361,428		3,361,428		3,361,428	
内 健康診断費	42,681		42,681		42,681	
内 勤労者福祉共済掛金	27,372		27,372		27,372	
内 退職給付引当金繰入額	697,537		697,537		697,537	
内 その他	5,779,284		5,779,284		5,779,284	
事務費	4,619,087	0	4,619,087	0	4,619,087	
内 旅費	72,000		72,000		72,000	
内 消耗品費	156,000		156,000		156,000	
内 会議賄い費	0		0		0	
内 印刷製本費	162,000		162,000		162,000	
内 通信費	646,239		646,239		646,239	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内 内 その他			0		0	
内 備品購入費	70,000		70,000		70,000	
内 図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険	12,000		12,000		12,000	
内 職員等研修費	14,400		14,400		14,400	
内 振込手数料	17,850		17,850		17,850	
内 リース料	59,173		59,173		59,173	
内 手数料	7,650		7,650		7,650	
内 地域協力費	25,000		25,000		25,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
その他	3,376,775		3,376,775		3,376,775	
事業費	1,704,836	0	1,704,836	0	1,704,836	
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0		0	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】			0		0	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0		0	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
内 その他	1,074,836		1,074,836		1,074,836	
管理費	1,329,608	0	1,329,608	0	1,329,608	
内 光熱水費	453,600		453,600		453,600	
内 清掃費	176,391		176,391		176,391	
内 機械整備費	32,854		32,854		32,854	
内 設備保全費	98,960	0	98,960	0	98,960	
内 空調衛生設備保守	76,230		76,230		76,230	
内 消防設備保守	12,566		12,566		12,566	
内 電気設備保守			0		0	
内 害虫駆除清掃保守	10,164		10,164		10,164	
内 駐車場設備保全費			0		0	
内 その他保全費			0		0	
内 共益費			0		0	
内 その他	567,803		567,803		567,803	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	△ 400,000	0	△ 400,000	0	△ 400,000	
内	△ 400,000		△ 400,000		△ 400,000	
支出合計	35,433,492	0	35,433,492	0	35,433,492	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	0	0	0	0	0	
自主企画事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 いずみ野地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名 :いずみ野地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	10,948		10,948	8,059		8,059			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	1,282	0	1,282	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	認定調査委託料			0			0	99		99			0			0
	原案作成委託料			0			0	1,183		1,183			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	10,948	0	10,948	9,341	0	9,341	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	1,593		1,593	10,533		10,533			0			0
	事務費			0	7,975		7,975	1,258		1,258			0			0
	事業費			0	0		0	65		65			0			0
	管理費			0	0		0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	9,568	0	9,568	11,856	0	11,856	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		0	0	0	1,380	0	1,380	−2,515	0	−2,515	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業 3：高齢者 4：子ども・青少年 5：障害児・者 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	ベビーと一緒に親子体操	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のふれあいの場を提供する。地域と親子が出会う居場所となるようにする。	3:養育者及び乳幼児		毎月第4木曜日実施。令和4年度は0歳児対象。親子の対話を大切にしながら、月齢の状況に合わせた体操を行う。	0	0	0	0
2	ベビーマッサージ	令和元年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のふれあいの場。母親、父親のレスパイト	3:養育者及び乳幼児		毎月第1金曜日に開催。4回を1クールとして、0歳児の親子の居場所の確保を目的とする。	0	0	0	0
3	1歳児のためのバランス体操	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のふれあいの場を提供する。地域と親子が出会う居場所となるようにする。	3:養育者及び乳幼児		毎月第4木曜日実施。令和5年度新設。1歳児対象。動きの活発になる1歳児と親の心と体の健康を大切にしながら、月齢の状況に合わせた体操を行う。	0	0	0	0
4	ストレッチ教室①②	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザで初めての講座に参加をする方 ケアプラザの他の事業へ繋げるための入り口の講座	1:高齢者		体に負担の少ないストレッチを中心に運動を行う。 講師は既にケアプラザで実績のある外部講師が担当。	0	0	0	0
5	中国健康体操	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	40～50歳代を対象とし、健康増進及びケアプラザの周知	5:地域		夜間の事業から、タ方の事業に令和6年度から移行。ケアプラザの機能を知ってもらう事、健康に努めて頂く事を目的にしている。	0	0	0	0
6	スマホ・パソコン講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ICT活用を地域の人が、身近に受け入れられるようにサポートしていく狙いがあり。主としては高齢者を対象としていく。	1:高齢者		前年度まで、専門学生を主体にマンツーマン対応で行っていたが、その事業が終了し、新たに地域のボランティア団体に協力を経て、始まる事業。ICTの活用を広める事を目的とする。	0	0	0	0
7	身元保証と高齢者施設の選び方講座	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護…意思決定支援講座	5:地域		近年おひとり様や家族と疎遠な方が増え社会情勢的に「身元保証」への関心が高くと考え、高齢者施設の選び方講座と合わせて連続講座を実施する。	0	0	0	0
9	自筆証書遺言証保管制度について	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護…意思決定支援講座	5:地域		ご自身で遺言書を作成している方もいらっしゃるため、自筆証書遺言書の保管制度について法務局の方を招いて講座を実施する。	0	0	0	0

